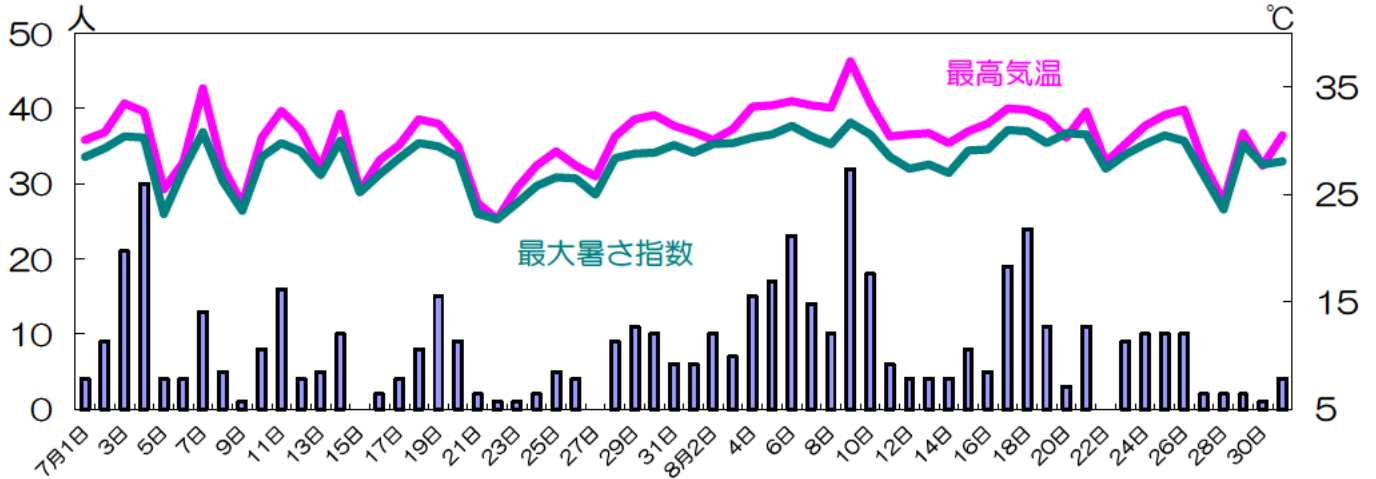


# 熱中症情報

## <搬送数>

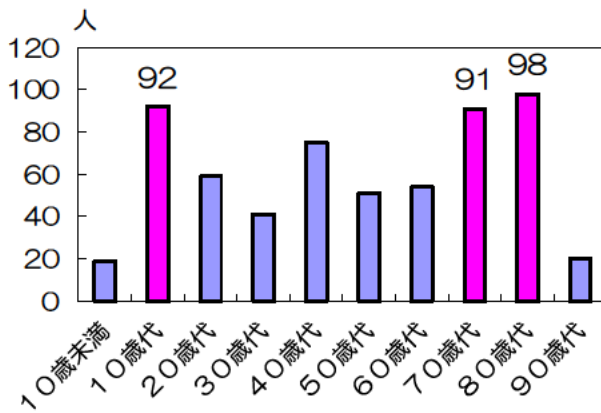
平成28年5月1日～8月31日までの搬送数（消防局データを使用）は、計600人（5月27人、6月49人、7月223人、8月301人）でした。8月9日は、最高気温37.4℃で、搬送数が32人と最大でしたが、27日以降は涼しくなり、搬送数も減少傾向です。9月になりましたが、残暑が厳しい日もありますので、熱中症には十分注意しましょう。



暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③輻射（ふくしゃ）熱の3つを取り入れた温度の指標  
詳細は「[環境省熱中症予防情報サイト（暑さ指数（WBGT）とは？）](#)」をご覧ください。

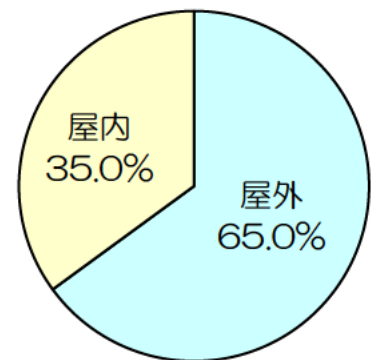
## <年齢別>

年齢別では、80歳代が16.3%と、一番多く、次に10歳代が15.3%でした。



## <発生場所>

屋外65.0%、屋内35.0%で、屋外での発生が多くなっています。



## <重症度>

軽症63.2%、中等症34.0%、重症2.0%、重篤0.8%でした。  
重症以上は17人（重症12人、重篤5人）で、60歳以上が94.1%でした。  
年齢が高くなるにつれ、中等症以上の割合が増加し、重症化の傾向が伺えます。

